

清流の里  
宮部の軌跡

宮部かすみ堤

宮部史談会

# 新宮部八景



① 春たいとう かすみ堤の桜



② 新緑の老樺 神社観音堂の森



③ 月朧に宿る古刹薬師堂



④ 万頃みどり 満水の整田豊郷



⑤ 古城を語る 雪の木戸川



宮部町章



⑥ 夕照金波に映える農村公園



⑦ 人垣の守り 嘉瀬場の清流



⑧ せせらぎに 愛郷の花大師道

宮部史談会

# 戦国武将



田中吉政肖像画



戦国武将の記念碑



宮部継潤肖像画 松本昇士画伯作



関ヶ原合戦図屏風



田中吉政の子が母親の着物を仕立てて寄付をした「短冊散華文様打敷」(還来寺蔵)



「小谷山」の図面  
浅井長政の重臣であったことがわかる資料です。(徳勝寺蔵)



宮部城跡御城印と伝宮部城跡



鳥取城図

継潤は秀吉に認められ鳥取城主になりましたが、実際には鳥取に赴くことはなく、継潤は秀吉の話し相手として長く秀吉に仕えたとされています。鳥取城には、その子、長瀬が城主としての務めを果たしていました。



新庄福永順光寺系図

誓祐の長男が久留米順光寺の祖となり、2男が吉政の家臣である福永長左工門となったと記され、吉政を「浅井郡三河村出生」と付記されています。いっぽう、久留米市「大善寺玉宮」に筑後藩主田中吉政が寄進した1604年(慶長9年)銘の鐘には、「生国江州浅井郡宮部あがた縣」と記されていました。(徳善寺蔵)



氏神の祭礼



二の鳥居と拜殿

